



子どもから大人まで、障がいのある人もない人も、みんなで楽しめます! ボッチャにチャレンジしてみませんか?

東京パラリンピックで注目されたボッチャ。近年は健康者も一緒に楽しめる障がい者スポーツとして人気が高まっています。6月8日に区役所3階講堂で、天王寺区自立支援協議会地域活動部会によるボッチャ体験会が開催されました。当日は障がいのある人や、健康者の人たちがみんなでゲームを楽しみました。ボッチャと障がい者スポーツの普及について天王寺区身体障害者団体協議会会長の石川武さんに話を伺いました。



天王寺区
身体障害者団体
協議会会長
石川 武さん

シンプルだけど奥深さが魅力のボッチャ

「ボッチャは四肢や体幹に重度の機能障がいのある人たちのスポーツ参加を可能にするために、ヨーロッパで考案されました。電動車いすを利用して、自身で手動車いすを動かすことが難しい人でもプレーすることができます。ルールはシンプルですが、戦略は奥が深く、選手、サポートする人、観戦者が一緒に盛り上げられるところが魅力です。」

8月22日(月)には区民センターでボッチャ体験会&審判員養成講座の開催を予定しています。この機会に多くの人がボッチャにチャレンジしてほしいです。」



▲ボールを投げることができない選手はランプ(勾配具)を使って投球します。



▲どちらのチームがジャックボール(的になる玉)に近いか判定します。

障がい者スポーツの充実に向けて

「ボッチャは会場の手配が比較的簡単で、区社会福祉協議会では道具の貸出もあり、取り組みやすいことがメリットです。現在は大江・五条・生魂・味原・真田山地域で取り組まれています。後には区の大会やイベントを開催するなど、ますます盛り上がるように、ボッチャを中心にパラスポーツの魅力を広めていきたいと思っています。」

ボッチャを初体験した参加者の方に話を伺いました

最初は投げる強さや距離が分からなかったのですが、やっているうちに「コツをつかみ、楽しくプレーすることができました。思ったとおりの軌道で投球ができたときは熱が入りました。お子さんや高齢者、障がいのある人も区別なく楽しめているので、色々なところで開催して、より多くの人に体験してほしいです。」



大阪市障がい者
就業・生活支援
センター 主任
長谷川 かよさん

試合の流れ

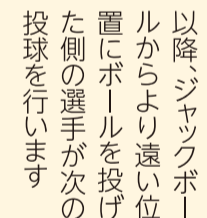
赤と青に分かれ、それぞれがボールを6個ずつ使います。



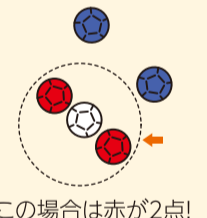
1 先攻側が的となるジャックボール(白い玉)を投げ、続けて1投目の投球を行います。



2 後攻側が投球を行います。



3 以降、ジャックボールからより近い位置にボールを投げた側の選手が次の投球を行います。



この場合は赤が2点!



ジャックボールにもっとも近いボールを投げた側のみ得点が入ります。

6 赤、青ともに6球ずつを投げ終わった時点で得点を計算します。

ボッチャ体験会&審判員養成講座
「障がい者スポーツで地域交流を促そう!」
あなたもボッチャのルールを覚え、楽しく交流しませんか?

日時/8月22日(月) 14時~16時
場所/区民センター1階ホール(生玉寺町7-57)

対象/区内在住・在学・在勤の方(お子さんも大歓迎)

費用/無料
定員/50名程度

申込/電話、ファックスまたは来館
※ファックスの場合、住所・氏名・電話番号を明記。

締切/8月15日(月)まで

講師/長居障がい者スポーツセンター
スポーツ指導員

問 区社会福祉協議会(地域支援担当)
TEL 6774-3337
FAX 6774-3399



天王寺区の統計 (令和4年7月1日現在)

● 推計人口:84,019人 ● 世帯数:43,749世帯 ● 面積:4.84km²

天王寺区役所

● 天王寺区役所・保健福祉センター
〒543-8501 真法院町20-33
● ホームページ www.city.osaka.lg.jp/tennoji



目次

- (2) ええトコ! 天王寺ボッチャにチャレンジしてみませんか?
- (3) お知らせ
- (4) 保健衛生
- (5) 子育て情報
- (6) イベント情報
- (8) わがまち天王寺
- (9) 大阪市民のみなさんへ
- (12) 密集市街地における老朽木造住宅の解体・建替え費用を補助します
／子育て情報博覧会
／顔写真は無料で撮影!
マイナンバーカードは自宅にお送りします

新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントなどが変更または中止となる場合があります。

